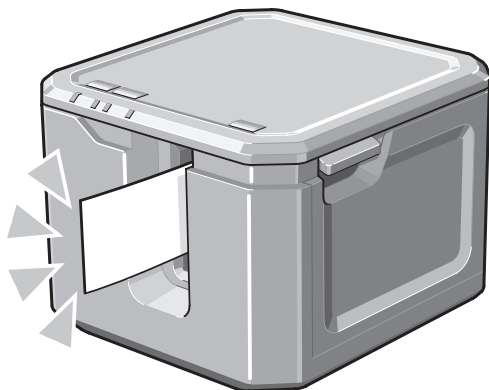


TEPRA

PRO

R **EX**
TAPE LONG



SR-R7900P 取扱説明書

本製品をご使用になる前に必ず、本書と併せて以下の専用エディタ取扱説明書もお読みください。

・SPC10取扱説明書

Windows向け「TEPRA Label Editor SPC10」
のご使用方法を記載しています。



<https://kingjim.jp/spc10-guide/>

・SMA3取扱説明書

macOS向け「シンプルラベルソフト SMA3」
のご使用方法を記載しています。



<https://kingjim.jp/sma3-guide/>

・TEPRA LINK取扱説明書

iOS/Android向けアプリ「TEPRA LINK」
のご使用方法を記載しています。



<https://kingjim.jp/tepra-link-ios/>



<https://kingjim.jp/tepra-link-android/>

保証書付

- ・保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。
- ・保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

はじめに

このたびは、ラベルプリンター「テプラ」PRO SR-R7900Pをお買い上げいただき、ありがとうございます。末永くご愛用いただけますよう、心からお願い申し上げます。

本書は「テプラ」PRO SR-R7900Pの使いかたや使用上の注意、上手に使うためのヒントなどを記載しています。ご使用前に必ずお読みいただき、いつもお手元においてご利用ください。

なお、本書には保証書が付いています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

!! 注意 !!

- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。
- 本体のソフトウェアのバージョンは常に最新にしてください。
「テプラ」本体のソフトウェア情報は当社ホームページ (<https://kingjim.jp/tepra-update/>) でご確認ください。



<https://kingjim.jp/tepra-update/>

MEMO

● オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

オープンソースライセンス契約の詳細は、当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) より TEPRALabel Editor SPC10をダウンロードいただき、[License]フォルダ内にある「OSSLicense.pdf」ファイルをご覧ください。

- 本製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- 本製品は、日本国内専用です。FOR USE ONLY IN JAPAN.
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

キングジム、KING JIM、テプラ、TEPRA、Pテープマーク、Rテープマーク、EXロングマークは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

BluetoothはBluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Ethernetは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

AndroidはGoogle LLCの商標または登録商標です。

Windowsは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

macOSは Apple Inc. の商標です。



その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

●安全上のご注意…必ずお守りください！







お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本製品をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。







 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。




	 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

警告

ACアダプタについて


-  同梱の専用ACアダプタ本体・電源コード（AS2437）以外は使用しないでください。また、同梱の電源コードは他の製品に使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。
 -  ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。
 -  ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。
- その他
-  本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。
 -  破損した場合には、ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 -  ぬれた手で本製品やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



-  本製品や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶらないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。
-  本製品にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
-  本製品を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠ 注意


オートカッターについて

-  印刷中もしくはカッター作動中にテープ取出し口付近を指で触れないでください。またカッター刃の交換時には、刃が露出した部分に絶対に触れないでください。指を切るおそれがあります。

その他

-  本製品の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本製品を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。
-  印刷中など動作中にACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルをはずさないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

「テブラ」で得られるラベルについて

-  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認し、目立たない部分でテストをしてからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でお使いになるのはおやめください。医療機器に影響を与える危険性があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でご使用になることはおやめください。機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあります。
- 電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、本製品の無線通信が妨害されることがあります。



電波に関して

- 本製品の無線 LAN の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。
- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。

ご利用上の注意

- 接続においては、無線 LAN (IEEE802.11n/2.4GHz 帯または IEEE802.11g、IEEE802.11b)、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- 本書内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を保証するものではありません。転送速度は周りの環境によって大きく変化します。
- 本製品はすべての無線 LAN 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 当社に故意または重大な過失がある場合を除き、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- Bluetooth® と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断されることがあります。接続に支障がある場合は、お使いの Bluetooth®、無線 LAN のいずれかの使用を一旦中止してください。

テープカートリッジ取扱いについてのご注意




- 本製品ではカットラベル（品番：SZ****）を使用できません。本体やテープカートリッジが破損するおそれがあるため、絶対に使用しないでください。
 - テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
 - テープ取出し口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。
 - テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
 - 長期間使わないときは、テープカートリッジを本製品から取りはずしてください。
 - 本製品では、2種類の規格のテープカートリッジを使用することができます。
 -  マークのついたテープカートリッジ
 -  マークのついたテープカートリッジ
- それぞれの規格で取り扱い方法が異なりますので、本書の説明を良くお読みいただき、ご使用ください。

テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テブラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テブラ」テープカートリッジは、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、お近くの「回収BOX」設置店までお持ちください。取扱店情報については、当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/shop-search/>）でご確認ください。

その他のご注意

本製品のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。

- ACアダプタは、使い終わったらコンセントから抜き、本製品からも抜いてください。USBケーブル、LANケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- ACアダプタ差込み口、USBコネクタ、LANコネクタ、テープ取出し口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
- 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
- 本製品の性能を十分に発揮するため、キングジム純正「テブラ」PROテープカートリッジ（4、6、9、12、18、24、36、50mm幅）をお使いください。キングジム純正テープカートリッジ以外を使用した場合の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品では点字テープカートリッジはお使いになれません。
- 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
- テープ送りは、必ず本製品の （テープ送り）ボタンまたは専用エディタの （テープ送り）や （テープ送りカット）でおこなってください。
- テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
- テープカット/ハーフカットをするときやテープ排出時などに動作音がしますが、異常ではありません。
- 幅の狭いテープや短いラベルを排出するときに、カットされたラベルが飛び出す場合があります。
- テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
- ご使用後は必ずACアダプタを抜き、電源を切ってください。
- 使用後や長時間使用しない際は、ACアダプタをコンセントから抜いてください。USBケーブル・LANケーブルも本製品から外してください。本製品、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- 取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。
- 本製品の販売中止日より1年以上経過した場合は、アプリケーションの非対応機種となる可能性があります。また、販売中止のいかに関わらず、一部アプリケーションの更新をおこなわない場合があります。

目次



はじめに

- 安全上のご注意…必ずお守りください！ 1
 - テーブカートリッジ取扱いについての
ご注意 4
 - その他のご注意 5
- 目次 6
- 本書の使いかた 7
- 同梱品の確認 8
- 別売品のご案内 9
- 各部の名前とはたらき 11

準備

- ACアダプタを接続する 14
- PC・スマートフォンと接続する 15
 - 接続する前に 15
 - Windowsで本製品に接続する 18
 - Macで本製品に接続する 30
 - ネットワーク設定確認ツールに
ついて 43

使いかた


- 電源を入れる 46
- テーブカートリッジをセットする 47
 -  マークのついたテーブカートリッジを
「テブラ」PRO本体にセットする 47
 -  マークのついたテーブカートリッジを
「テブラ」PRO本体にセットする 49
 - テーブ送りをする 54
- デモ印刷をする 55
- ステータス印刷をする 56
- PINコード印刷 57
- ラベルを貼る 58
- 使い終わったら<電源を切る> 59

付録

- テーブカートリッジを使いわせる 61
- 本体ソフトウェアのバージョンを
確認する 63
- テーブカッター刃/ハーフカッター刃を
セットする 64
- 故障かな？と思ったら 65
 - ランプは点灯していますか？ 65
 - 印刷を実行しても「テブラ」PRO本体が
動作しない 66
 - 文字がきちんと印刷されない 66
 - ラベル印刷後、自動カットされない 67
 - ハーフカットがうまくできない 67
 - ラベルを貼ることができない 67
 - 文字が欠けたり、かすれる 67
 - 印刷位置がおかしい 68
 - 初期化する 68
 - 文章の途中までしか印刷されない 68
- お手入れについて 69
 - ヘッド・クリーニングテーブを使う 70
- おもな仕様 71
- 索引 72
- アフターサービスについて 74
- 保証規定 巻末

●本書の使いかた

本書は次の表記で記述します。

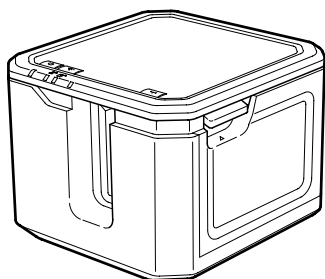
【 表 記 】	【 説 明 】
① ②	操作手順を示しています。
< Shift >	パソコンのキーボードのキーを示しています。
MEMO	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
!! 注意 !!	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。
参照 	関連する事項の参照ページを案内します。必要に応じて参照先をお読みください。

ラベル見本について

- 本書で使用しているラベル見本は、本製品で印刷したのですが、表示エリアの都合上、縮小や余白の調整をしているため、テープ幅、文字サイズ、余白などは実際と異なります。

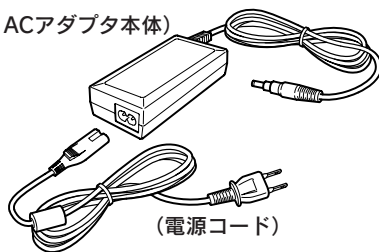
●同梱品の確認

同梱品はすべて揃っていますか？ 梱包を開けたら、まず確認してください。



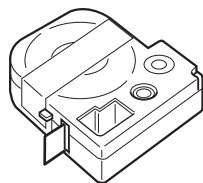
「テプラ」PRO SR-R7900P本体

(ACアダプタ本体)

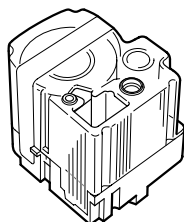


(電源コード)

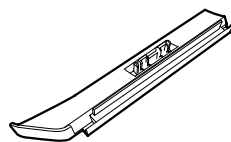
ACアダプタ (AS2437)



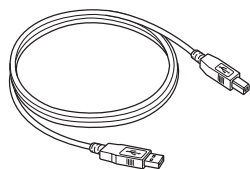
試用PROテープカートリッジ



ヘッド・クリーニングテープ
(SR50C)



EXロングテープカートリッジ
固定用アタッチメント



USBケーブル



転写スティック
(SR9L)



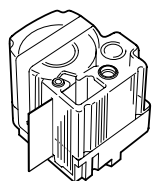
SR-R7900P取扱説明書
保証書付 (本書)

MEMO

本製品には、CD-ROM、専用エディタ取扱説明書は同梱されていません。当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) からダウンロードしてください。なお、ダウンロードの際はインターネット環境が必要となります。

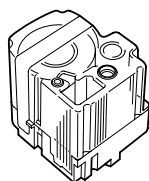
●別売品のご案内

本製品には、以下の製品がオプションとして用意されています。本製品と合わせてご利用ください。



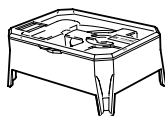
「テブラ」PROテープカートリッジ

本製品内に設置するテープカートリッジです。
本製品では50mm幅までのカートリッジをお使いいただけます。



ヘッド・クリーニングテープ (SR50C)

「テブラ」本体のヘッドクリーニング用のテープです。

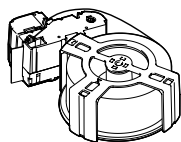


「テブラ」PROテープカートリッジ

EXロングテープカートリッジ
テープを本製品の外に設置してお使いいただく、長尺タイプのテープカートリッジです。

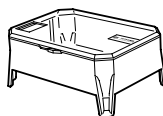
本製品では50mm幅までのカートリッジをお使いいただけます。

※本製品は、詰替用EXロングテープとEXロングテープ専用ケースのセット品です。



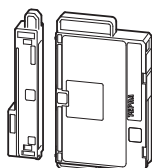
「テブラ」PROテープカートリッジ 詰替用EXロングテープ

EXロングテープカートリッジの詰め替え用テープです。



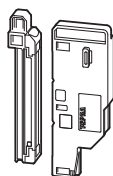
「テブラ」PROテープカートリッジ EXロングテープ専用ケース (SR50EXC1)

詰替用EXロングテープを入れてお使いいただく専用ケースです。詰替用EXロングテープをご使用いただく場合は、こちらの専用ケースが必要です。



「テブラ」PROテープカット用交換カッター (SRC50TC)

本製品のテープカッター刃が磨耗した場合に、交換してお使いいただけるカッター刃です。



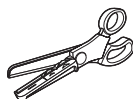
「テブラ」PROハーフカット用交換カッター (SRC50HC)

本製品のハーフカッター刃が磨耗した場合に、交換してお使いいただけるカッター刃です。



お名前タグメーカー (SRT10)

「テブラ」PRO テープカートリッジリボンに「スナップボタン」を取り付けて、オリジナルのお名前タグが作れます。



トリマー (RT36W)

ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。

4mm～50mm幅のラベルの「カド丸」加工が可能です。ラベルの前後余白調整にも便利です。

※50mm幅のラベルは「カド丸」加工のみ対応。



スナップボタン (SRTB1)
プラスチック製のボタンが20組入った「お名前タグメーカー」専用のオプション品です。



テープカートリッジケース (SR4TH)

A4ボックスサイズにテープカートリッジ (12mm幅40個分) が収納可能です。4つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。

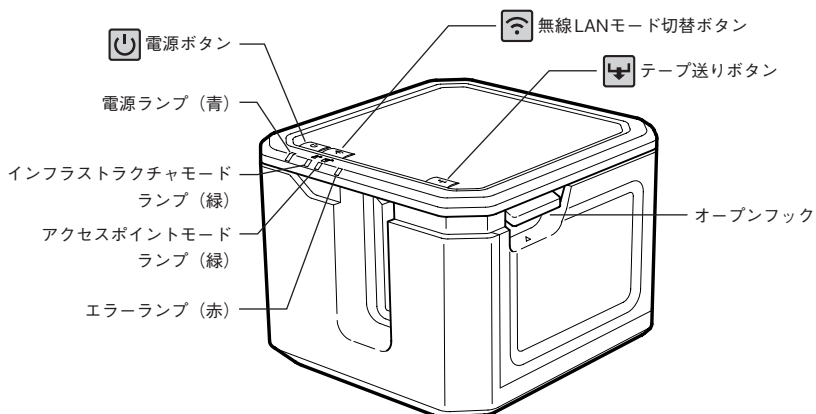
MEMO

詳細については、当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) をご覧いただくか、またはお買上げの販売店、「テブラ」取扱店、当社お客様相談室にお問い合わせください。

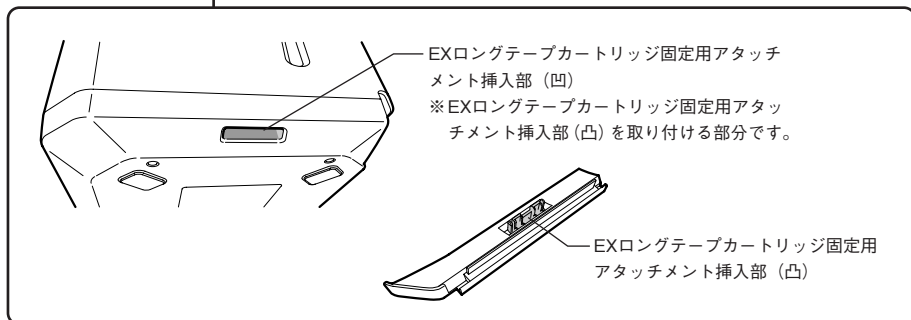
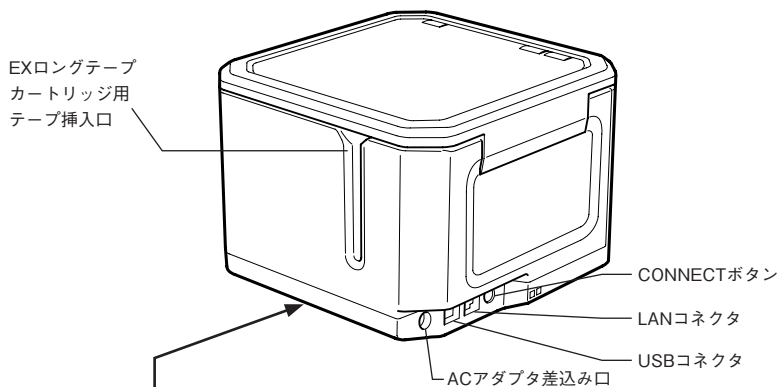
参照 P.74「アフターサービスについて」

●各部の名前とはたらき

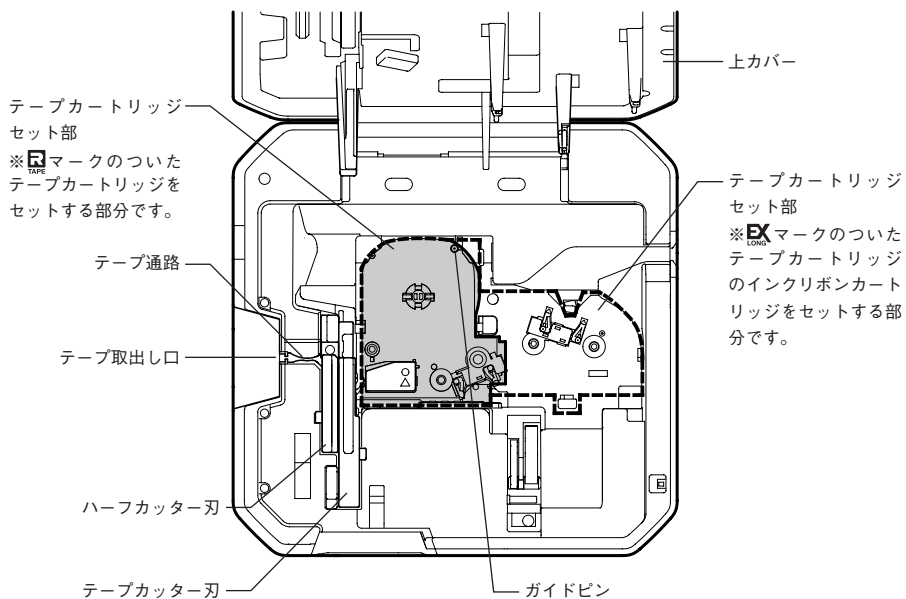
前面・右側面



背面・左側面



内部

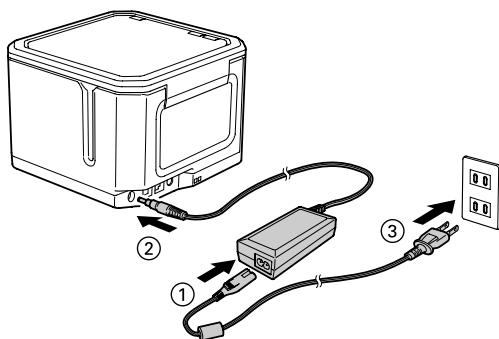


準備

●ACアダプタを接続する

同梱のACアダプタ（AS2437）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

- 1 ACアダプタのケーブルを接続する
- 2 ACアダプタのプラグを本製品左側面のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む
- 3 ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む



!! 注意 !!

- 本製品の印刷中や、テープ送り時にACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルをはずさないでください。印刷やテープ送りができなくなり、故障の原因となります。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ（AS2437）をお使いください。
- 使い終わったらすぐにACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルを本製品から抜き、コンセントやパソコンからもはずしてください。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能が働きACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ACアダプタは保証対象外です。

●PC・スマートフォンと接続する

本製品は、パソコンやiOS/Android端末に接続してラベルを作成し、印刷します。

接続する前に

アプリケーションを入手する

- パソコンでお使いになる場合は、以下のアプリケーションを入手してください。

アプリケーション名	用途	入手方法
TEPRA Label Editor SPC10	Windowsでレイアウトしたラベルを「テブラ」PRO本体で印刷するラベル編集ソフトです。 「テブラ」用プリンタドライバ、「TEPRA Network Config Tool」(ネットワーク設定確認ツール)を含みます。	当社ホームページからダウンロード (https://www.kingjim.co.jp/)
シンプルラベルソフト TEPRA SMA3	Macでレイアウトしたラベルを「テブラ」PRO本体で印刷するラベル編集ソフトです。	Mac App Storeから「TEPRA SMA3」を検索してインストール
プリンタドライバ TEPRA Driver	Mac から「テブラ」本体で印刷するために必要なソフトです。 「TEPRA Network Config Tool」(ネットワーク設定確認ツール)を含みます。	当社ホームページからダウンロード (https://www.kingjim.co.jp/)

アプリケーションのインストールについては、「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」「シンプルラベルソフト SMA3 取扱説明書」で詳しく説明しています。本書と併せてお読みください。

SPC10取扱説明書



<https://kingjim.jp/spc10-guide/>

SMA3取扱説明書



<https://kingjim.jp/sma3-guide/>

- iOS/Android端末でお使いになる場合は、iOS/Android向けアプリケーション「TEPRA LINK」を入手してください。
使いかたについては、「TEPRA LINK 取扱説明書」で詳しく説明しています。

iOS向け TEPRA LINK取扱説明書



<https://kingjim.jp/tepra-link-ios/>

Android向け TEPRA LINK取扱説明書



<https://kingjim.jp/tepra-link-android/>

接続方法を確認する

本製品の接続方法は、以下の種類の中から選択できます。

インストール手順は、パソコンとの接続方法によって異なりますので、接続する前に利用する接続方法を確認し、該当ページの説明を参照してください。

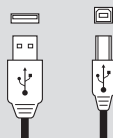
接続方法	接続操作の概要	対応ソフト
USB接続	USBケーブルで接続します。 Windows ：参照 P.18 Mac ：参照 P.30	Windows向け 「TEPRA Label Editor SPC10」 Mac向け
有線LAN接続	LANケーブルで接続します。本製品を構築済みのネットワーク環境に接続することができます。 Windows ：P.19 Mac ：P.31	「シンプルラベルソフト SMA3」
	「固定IPアドレスを使用」 有線LANのIPアドレスを手動設定して接続します。 Windows ：P.28 Mac ：P.39	
無線LAN接続	「インフラストラクチャモード」 本製品を無線ネットワークのクライアント（子機）としてネットワークに接続し、パソコンやiOS/Android端末と通信します。接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）が必要です。 Windows ：P.21 Mac ：P.33	Windows向け 「TEPRA Label Editor SPC10」 Mac向け 「シンプルラベルソフト SMA3」 iOS/Android向け 「TEPRA LINK」
	「アクセスポイントモード」 本製品を無線LAN機能のあるパソコンやiOS/Android端末と直接、無線で接続します。本製品に対し、同時に4台までのパソコンやiOS/Android端末が接続可能です。 Windows ：P.25 Mac ：P.37	
	「固定IPアドレスを使用」 無線LANのIPアドレスを手動設定して接続します。 Windows ：P.28 Mac ：P.39	

MEMO

- USBケーブルは、コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

AタイプUSBコネクタ

パソコンのコネクタに使われているのはこのAタイプのUSBコネクタです。



BタイプUSBコネクタ

本製品のUSBコネクタに使われているのはこのBタイプのUSBコネクタです。

- 本製品にはLANケーブルは同梱しておりません。パソコン接続には市販のカテゴリ5規格以上のツイストペアストレートケーブル（RJ-45コネクタ）をご使用ください。
- LANケーブルは、コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

RJ-45コネクタ



- 無線LANで接続できる機器は、無線LAN機能のあるパソコンやiOS/Android端末です。
- インフラストラクチャモードとアクセスポイントモードは同時には使用できません。
- お使いのネットワーク環境に本製品を無線LANで接続する場合は、ネットワーク管理者の方、または無線LANアクセスポイントや無線LANルータなどのメーカーに、情報を確認した上でおこなってください。

Windowsで本製品に接続する

本項では、Windowsでの接続の方法について説明しています。

アプリケーションのインストール後、プリンタドライバのインストールが始まりますので、接続方法ごとにプリンタドライバをインストールしてください。

MEMO

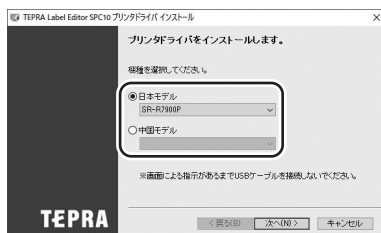
- アプリケーションのインストールについては、「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」で詳しく説明しています。
- 有線LANおよび無線LAN接続をおこなう場合は、アプリケーションのインストール時に、「機能の選択」画面で「ネットワーク設定確認ツール」にもチェックを入れてインストールすることをおすすめします。
- USB接続のときはUSB接続用の「KING JIM SR-R7900P」プリンタドライバ、有線LAN/無線LAN接続のときはネットワーク用の「KING JIM SR-R7900P-NW」プリンタドライバが必要です。

USBで接続する場合

!! 注意 !!

- 画面で指示されるまで、「テプラ」本体をパソコンに接続しないでください。
- プリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」本体をパソコンに接続して電源を入れると、「新しいハードウェアの追加」画面が表示される場合があります。すぐに[キャンセル]をクリックし、パソコンから「テプラ」本体をはずしてください。

1 機種を選択して、「次へ」をクリックする



2 「USB接続」を選択して、「次へ」をクリックする

画面の指示に従って進めてください。

3 画面に表示される指示に従って「テプラ」本体をパソコンに接続する

「新しいハードウェア」のインストールが実行されます。しばらくするとインストールが完了し、完了画面が表示されます。

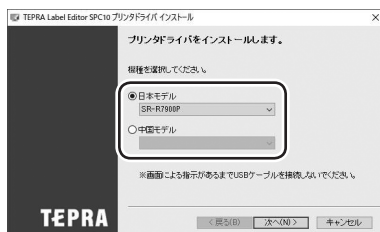


!! 注意 !!

- USBハブは使用しないでください。
- 1台のWindowsパソコンに同じ機種種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。

有線LANで接続する場合

① 機種を選択して、[次へ] をクリックする



② 「無線LAN、有線LAN接続」を選択して、[次へ] をクリックする

③ 「LAN設定をする」を選択して、[次へ] をクリックする

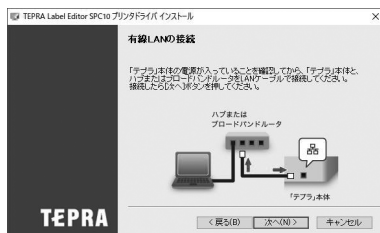
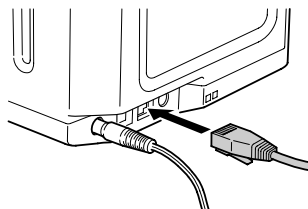
MEMO

- 本製品を初めてネットワーク接続するときはLAN設定が必要です。
- すでに別のパソコンなどで本製品のネットワーク接続設定が完了している場合は、プリンタドライバをインストールする際に「LAN設定をしない」を選択後、手順⑦に進みます。

④ 「IPアドレスを自動取得する」を選択して、[次へ] をクリックする

⑤ 「有線LAN」を選択して、[次へ] をクリックする

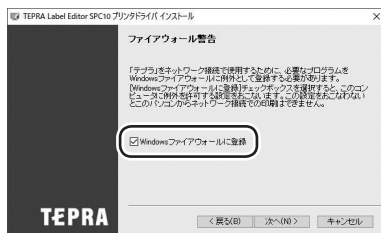
⑥ 本製品を接続し、電源をONにする 画面は [次へ] をクリックして進めます。



!! 注意 !!

1台のWindowsパソコンに同じ機種 of 「テブラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。

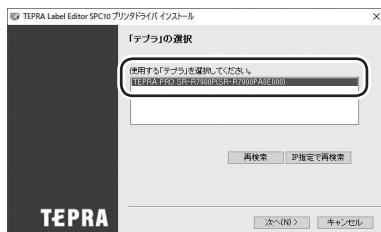
7 「Windowsファイアウォールに登録」を選択して、[次へ] をクリックする



8 プリンタとして「テブラ」PROを選択して、[次へ] をクリックする

目的の「テブラ」PROが表示されないときは[再検索]で検索してください。本製品のIPアドレスが分かっているときは[IP指定で再検索]でも検索できます。

ネットワーク用プリンタドライバのインストールが実行されます。しばらくするとインストールが完了し、完了画面が表示されます。



MEMO

「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

無線LAN (インフラストラクチャモード) で接続する場合

無線LANをインフラストラクチャモードで接続するため、ネットワーク用プリンタドライバをインストールします。

MEMO

無線LANルーターは、IEEE802.11b/g/nをお使いください。


① お使いの無線LANアクセスポイントがWPSプッシュボタン方式に対応しているか確認する お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。

- WPSプッシュボタン方式に対応している場合：
→ 手順③へ進んでください。
- WPSプッシュボタン方式に対応していない場合：
無線LANアクセスポイントのSSIDとパスワードを本製品に設定して接続するには...
→ 手順②へ進んでください。
無線LANアクセスポイントの設定画面にPINコードを入力して接続するには...
→ 手順③へ進んでください。

② 無線LANアクセスポイントのSSIDとパスワードを本製品に設定する

- ① あらかじめUSB接続で「TEPRA Label Editor SPC10」、「ネットワーク設定確認ツール」、USB接続用のプリンタドライバをインストールする
- ② 「ネットワーク設定確認ツール」の「インフラストラクチャモード」設定画面で無線LANアクセスポイントのセキュリティ方式とSSID、パスワードを入力し、[送信]をクリックする

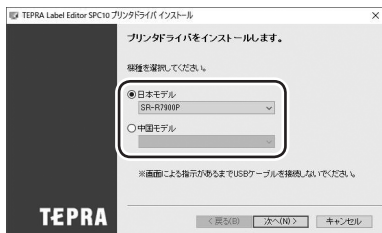


接続が完了すると (インフラストラクチャモード) ランプが点滅から点灯に変わります。

手順③に進み、プリンタドライバのインストールをおこなってください。

また、プリンタドライバのインストール画面が表示されていない場合は、「TEPRA Label Editor SPC10」のインストーラーから、ドライバのみのインストールを再度開始してください。

3 機種を選択して、[次へ] をクリックする



4 「無線LAN、有線LAN接続」を選択して、[次へ] をクリックする

5 「LAN設定をする」を選択して、[次へ] をクリックする

無線LANアクセスポイントのSSIDとパスワードを本製品に設定する場合は「LAN設定をしない」を選択してください。
ネットワーク用プリンタドライバのインストールが完了しますので、手順⑫に進みます。



MEMO

- 本製品を初めてネットワーク接続するときはLAN設定が必要です。
- すでに別のパソコンなどで本製品のネットワーク接続設定が完了している場合は、「LAN設定をしない」を選択後、手順⑫に進みます。

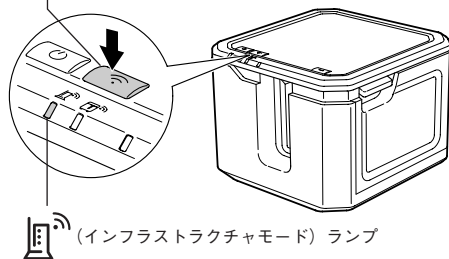
6 「IPアドレスを自動取得する」を選択して、[次へ] をクリックする

7 「無線LAN」を選択して、[次へ] をクリックする

8 本製品の無線LANモードをインフラストラクチャモードにする

 (無線LANモード切替) ボタンを押して  (インフラストラクチャモード) ランプを点滅させます (その後、消灯します)。
画面は [次へ] をクリックして進めます。

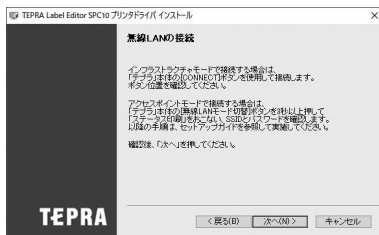
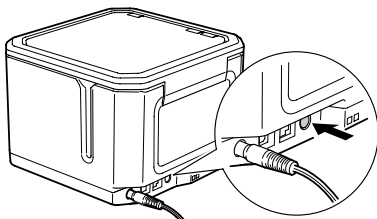
無線LANモード切替ボタン



9 本製品の左側面にある【CONNECT】ボタンの位置を確認する


次の手順**10**でボタンを押せるよう、準備しておきます。

画面は【次へ】をクリックして進めます。

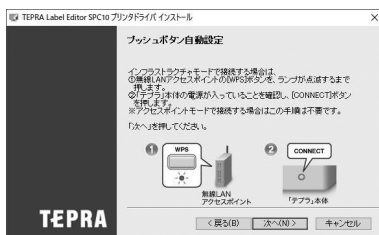


10 無線LANアクセスポイントの【WPS】ボタンを押してから本製品の【CONNECT】ボタンを押す


無線LANアクセスポイントの設定画面にPINコードを入力して接続する場合は

- ① 親機となる無線LANアクセスポイントの設定ユーティリティなどを起動してPINコードを入力できる準備をする
- ② 本製品にテープカートリッジ（6～50mm幅）をセットし、【CONNECT】ボタンを3秒以上押して「PINコード印刷」をおこなう
- ③ PINコード印刷後、（インフラストラクチャモード）ランプが点滅している2分以内に、印刷されたPINコードを無線LANアクセスポイントの設定ユーティリティなどの画面に入力する

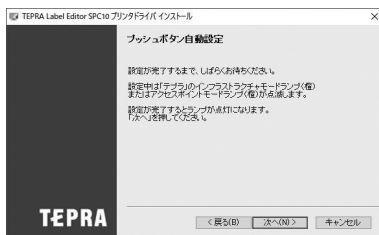
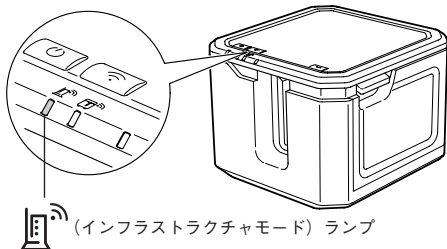
画面は【次へ】をクリックして進めます。



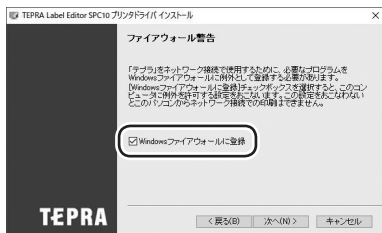
11 接続が完了したら次へ進む

接続が成功すると（インフラストラクチャモード）ランプが点灯します。

画面は【次へ】をクリックして進めます。



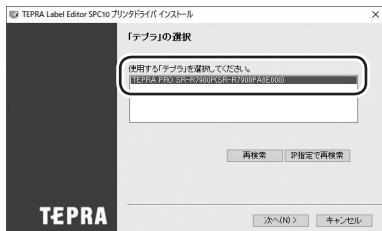
12 「Windowsファイアウォールに登録」を選択して、[次へ]をクリックする



13 プリンタとして「テブラ」PROを選択して、[次へ]をクリックする

目的の「テブラ」PROが表示されないときは[再検索]で検索してください。本製品のIPアドレスが分かっているときは[IP指定で再検索]でも検索できます。

ネットワーク用プリンタドライバのインストールが実行されます。しばらくするとインストールが完了し、完了画面が表示されます。



MEMO

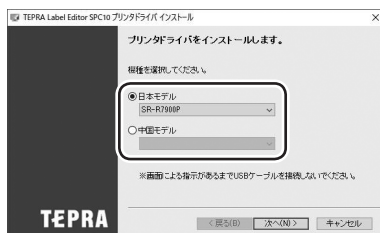
- 「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。
- 正常に接続できない場合、以下をご確認ください。
 - アクセスポイントの接続可能上限数を超えていませんか？
 - IEEE802.11 b/g/n以外の無線LANと接続しようとしていませんか？
 - ネットワーク設定確認ツールで設定をおこなった場合、入力したSSIDとパスワードに誤りはありますか？
 - 固定IPアドレスで設定をおこなった場合、入力したIPアドレスなどに誤りはありますか？
 - セキュリティソフトを停止させた状態で再度インストールをお試しください。
 - お使いのパソコンに権限の制限がかけられている場合は、解除してインストールをおこなってください。

無線LAN(アクセスポイントモード)で接続する場合

無線LANをアクセスポイントモードで接続するため、ネットワーク用プリンタドライバをインストールします。

ここでは、無線LAN機能のあるパソコンなどの機器に本製品のSSIDとパスワードを設定する手順で説明しています。

1 機種を選択して、[次へ]をクリックする





2 「無線LAN、有線LAN接続」を選択して、[次へ]をクリックする

3 「LAN設定をする」を選択して、[次へ]をクリックする

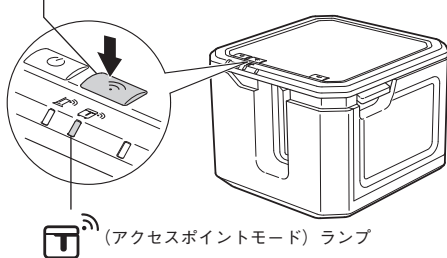
4 「IPアドレスを自動取得する」を選択して、[次へ]をクリックする


5 「無線LAN」を選択して、[次へ]をクリックする

6 本製品の無線LANモードをアクセスポイントモードにする

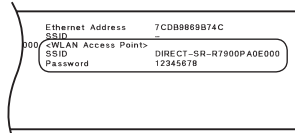
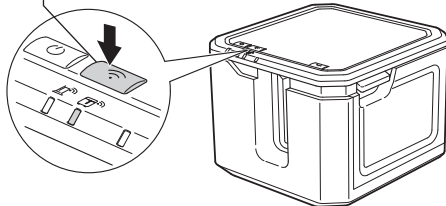
 (無線LANモード切替) ボタンを押して  (アクセスポイントモード) ランプを点灯させます (起動直後は一定時間点滅のあと、点灯になります)。画面は [次へ] をクリックして「ファイヤーウォールの警告」画面が出るまで進めます。

無線LANモード切替ボタン



- 7 本製品の  (無線LANモード切替) ボタンを3秒以上押して「ステータス印刷」をする
SSIDとパスワードを確認します。

無線LANモード切替ボタン



MEMO

「ステータス印刷」をおこなうためには、テープカートリッジ (6~50mm幅) をセットしておく必要があります。

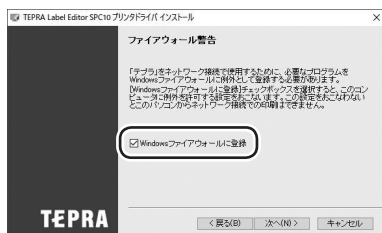
- 8 パソコンなどの機器で無線LANアクセスポイントとして本製品を検索する

Windows 10/8.1/8では、タスクトレイまたは  (設定) 画面の  (無線LAN) アイコンをクリックし、表示される一覧から本製品のSSIDを選択します。

- 9 [接続] を選択したときに表示される画面でパスワードを入力する



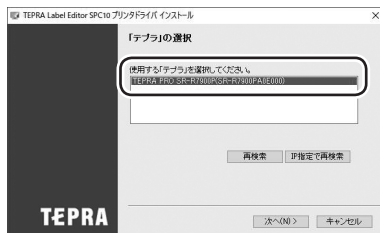
- 10 「Windowsファイアウォールに登録」を選択して、[次へ] をクリックする



11 プリンタとして「テブラ」PROを選択して、[次へ]をクリックする

目的の「テブラ」PROが表示されないときは[再検索]で検索してください。本製品のIPアドレスが分かっているときは[IP指定で再検索]でも検索できます。

ネットワーク用プリンタドライバのインストールが実行されます。しばらくするとインストールが完了し、完了画面が表示されます。



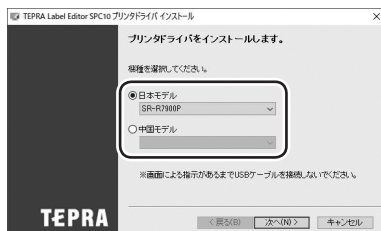
MEMO

「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

固定IPアドレスを使用（有線LAN/無線LANのIPアドレスを手動設定して接続する場合）

固定IPアドレスを設定する場合はインストール途中でIPアドレスを本製品に設定します。このときUSBでの接続が必要です。

1 機種を選択して、[次へ] をクリックする



2 「無線LAN、有線LAN接続」を選択して、[次へ] をクリックする

3 「LAN設定をする」を選択して、[次へ] をクリックする

MEMO

- 本製品を初めてネットワーク接続するときはLAN設定が必要です。
- すでに別のパソコンなどで本製品のネットワーク接続設定が完了している場合は、「LAN設定をしない」を選択後、以下に進みます。

有線LAN接続の場合：P.20 手順⑦へ

無線LAN（インフラストラクチャモード）接続の場合：P.24 手順⑫へ

無線LAN（アクセスポイントモード）接続の場合：P.26 手順⑩へ

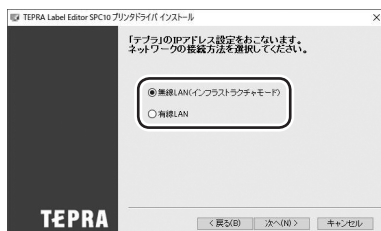
4 「IPアドレスを手動設定（固定IPアドレスを使用）する」を選択して、[次へ] をクリックする

5 画面の指示に従い、USB接続用のプリンタドライバをインストールする

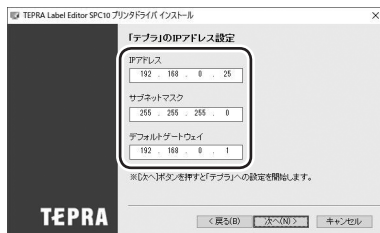
MEMO

すでにUSB接続用のプリンタドライバがインストールされているときは、画面の指示に従ってUSBケーブルを接続し、[次へ] をクリックして手順⑥へ進みます。

6 接続方法を選択して、[次へ] をクリックする



- 7 IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力して、[次へ] をクリックする



- 8 USBケーブルを抜いてインストールの手順に戻る

- 9 ネットワークの接続設定をおこなう

以下に進みます。

有線LAN接続の場合：P.19 手順⑤へ

無線LAN（インフラストラクチャモード）接続の場合：P.22 手順⑧へ

Macで本製品に接続する

本項では、Macでの接続の方法について説明しています。

プリンタドライバのインストールについては、「シンプルラベルソフト SMA3 取扱説明書」で詳しく説明しています。

MEMO

- 起動しているソフトウェアがあれば終了してください。ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムも終了してください。
- 全てのドライバが1つのパッケージにまとまっており、ドライバのインストールを一度行えば全ての機種ドライバがインストールされます。
- macOS 10.15/10.14/10.13では、OSの標準機能により、新規インストールしたときにプリンタドライバがブロックされ印刷できなくなります。
ドライバのインストール後30分以内に、「システム環境設定」の「セキュリティとプライバシー」の「一般」を開き、「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可」で許可ボタンを押して、ブロックを解除してください。
なお、30分以上が経過しブロックを解除できなくなった場合は、再度ドライバをインストールし直して、ブロックを解除してください。

USBで接続する場合

1 [TEPRA Driver.pkg] をダブルクリックする

インストールプログラムが起動します。画面の指示に従って進めてください。

2 インストールする機能をチェックして [続ける] をクリックする

「KJDriver」にチェックが付いていることを確認してください。
画面の指示に従って進めてください。



3 [閉じる] をクリックする

MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールした場合は、ネットワークの設定を開始する画面が表示されています。画面を切り替えてください。

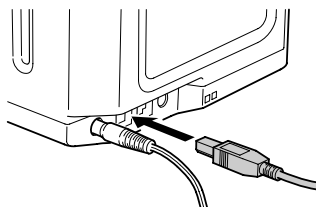


- 4 「ネットワーク設定確認ツール」が起動している場合は「キャンセル」をクリックして終了する



- 5 本製品をUSBケーブルで接続し、電源をONにする

本製品がMacに認識されます。使用可能になったことは、[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] で確認できます。

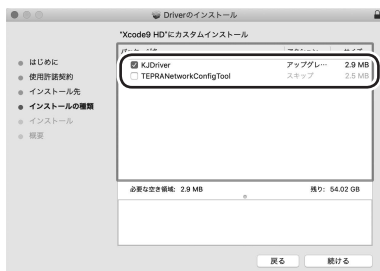


!! 注意 !!

USBハブは使用しないでください。

有線LANで接続する場合

- 1 [TEPRA Driver.pkg] をダブルクリックする
インストールプログラムが起動します。画面の指示に従って進めてください。
- 2 インストールする機能をチェックして「続ける」をクリックする
「KJDriver」にチェックが付いていることを確認してください。
画面の指示に従って進めてください。



MEMO

「TEPRA Network Config Tool」(ネットワーク設定確認ツール)は接続している本製品のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。インストールすることをお勧めします。
参照 P.43「ネットワーク設定確認ツールについて」

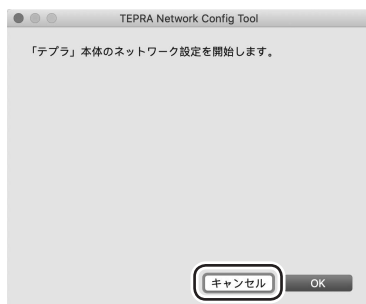
3 「閉じる」をクリックする

MEMO

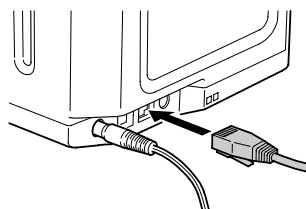
「ネットワーク設定確認ツール」をインストールした場合は、ネットワークの設定を開始する画面が表示されています。画面を切り替えてください。



4 「ネットワーク設定確認ツール」が起動している場合は「キャンセル」をクリックして終了する



5 本製品をLANケーブルで接続し、電源をONにする



6 本製品をプリンタとして登録する

本製品をネットワークで使用できるようにするため、P.41「接続した後に」の設定をおこないます。

無線LAN (インフラストラクチャモード) で接続する場合

無線LANをインフラストラクチャモードで接続します。

- 1 **【TEPRA Driver.pkg】をダブルクリックする**
インストールプログラムが起動します。画面の指示に従って進めてください。

- 2 **インストールする機能をチェックして【続ける】をクリックする**

「KJDriver」「TEPRA Network Config Tool」にチェックが付いていることを確認してください。画面の指示に従って進めてください。



MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」の機能は、P.43「ネットワーク設定確認ツールについて」を参照してください。

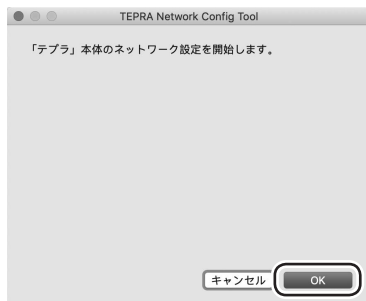
- 3 **【閉じる】をクリックする**



MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールした場合は、ネットワークの設定を開始する画面が表示されています。画面を切り替えてください。

- 4 **「ネットワーク設定確認ツール」が起動するため、【OK】をクリックする**

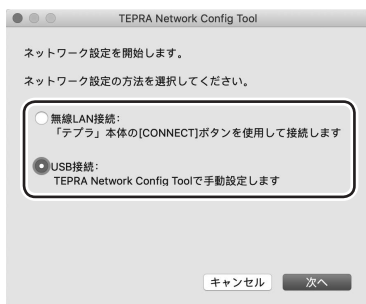



5 お使いの無線LANアクセスポイントがWPSプッシュボタン方式に対応しているか確認する
お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。

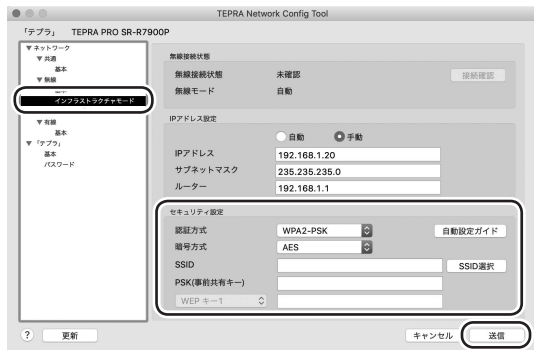
- WPSプッシュボタン方式に対応している場合：
→ 手順**7**へ進んでください。
- WPSプッシュボタン方式に対応していない場合：
無線LANアクセスポイントのSSIDとパスワードを本製品に設定して接続するには...
→ 手順**6**へ進んでください。
無線LANアクセスポイントの設定画面にPINコードを入力して接続するには...
→ 手順**7**へ進んでください。

6 無線LANアクセスポイントのSSIDとパスワードを本製品に設定する

- ① 本製品をUSBケーブルで接続し、電源をONにする
- ② 「ネットワーク設定確認ツール」でUSB接続を選択する



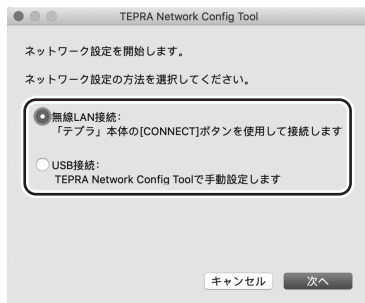
- ③ 「インフラストラクチャモード」設定画面で無線LANアクセスポイントのセキュリティ方式とSSID、パスワードを入力し、[送信]をクリックする
接続が完了すると  (インフラストラクチャモード) ランプが点灯します。



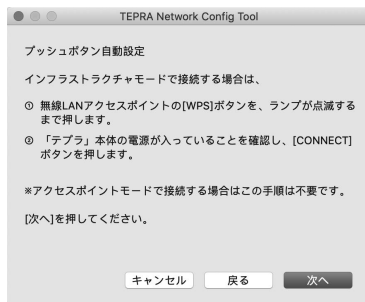
以降は手順**14**に進んでください。

7 「無線LAN接続」を選択し、[次へ]をクリックする

設定操作を案内する画面が表示されます。

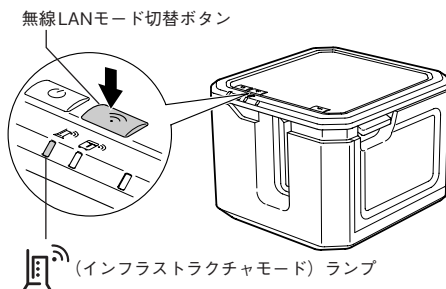


8 ガイドの内容を確認する



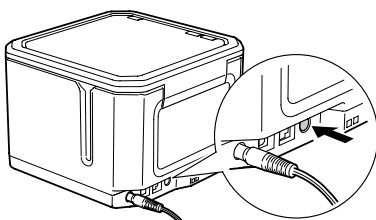
9 本製品の無線LANモードをインフラストラクチャモードにする

 (無線LANモード切替) ボタンを押して  (インフラストラクチャモード) ランプを点滅させます (その後、消灯します)。




10 本製品の左側面にある [CONNECT] ボタンの位置を確認する


次の手順でボタンを押せるよう、準備しておきます。



11 無線LANアクセスポイントの[WPS]ボタンを押してから本製品の[CONNECT]ボタンを押す


 (インフラストラクチャモード) ランプが点灯します。

無線LANアクセスポイントの設定画面にPINコードを入力して接続する場合は

- ① 親機となる無線LANアクセスポイントの設定ユーティリティなどを起動してPINコードを入力できる準備をする
- ② 本製品にテープカートリッジ(6~50mm幅)をセットし、[CONNECT]ボタンを3秒以上押して「PINコード印刷」をおこなう
- ③ PINコード印刷後、 (インフラストラクチャモード) ランプが点滅している2分以内に、印刷されたPINコードを無線LANアクセスポイントの設定ユーティリティなどの画面に入力する

12 手順⑧のガイド画面が表示されている場合は[次へ]をクリックする

13 接続するまでしばらく待つ

無線LANアクセスポイントとの接続が成功すると、点滅していた (インフラストラクチャモード) ランプが点灯になります。

画面が表示されているときは、[完了]をクリックして終了します。

14 本製品をプリンタとして登録する

本製品をネットワークで使用できるようにするため、P.41「接続した後に」の設定をおこないます。

無線LAN(アクセスポイントモード)で接続する場合

無線LANをアクセスポイントモードで接続します。

ここでは、無線LAN機能のあるMacに本製品のSSIDとパスワードを設定する手順で説明しています。

1 [TEPRA Driver.pkg] をダブルクリックする

インストールプログラムが起動します。画面の指示に従って進めてください。

2 インストールする機能をチェックして[続ける]をクリックする

「KJDriver」にチェックが付いていることを確認してください。

画面の指示に従って進めてください。



MEMO

「TEPRA Network Config Tool」(ネットワーク設定確認ツール)は接続している本製品のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。インストールすることをお勧めします。

参照 [P.43](#)「ネットワーク設定確認ツールについて」

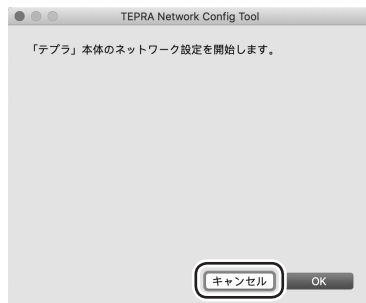
3 [閉じる] をクリックする

MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールした場合は、ネットワークの設定を開始する画面が表示されています。画面を切り替えてください。

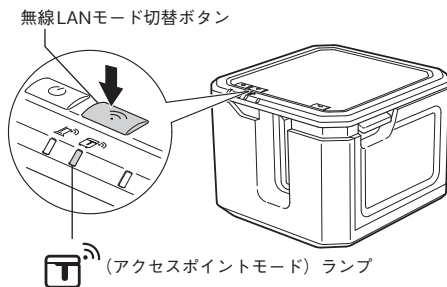


4 「ネットワーク設定確認ツール」が起動している場合は[キャンセル]をクリックして終了する



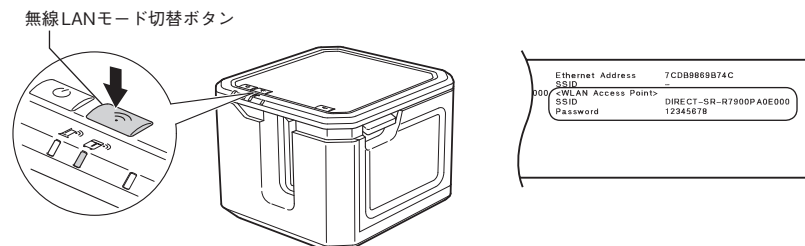
5 本製品の無線LANモードをアクセスポイントモードにする

 (無線LANモード切替) ボタンを押して  (アクセスポイントモード) ランプを点滅させます (起動直後は一定時間点滅のあと、点灯になります)。



6 本製品の無線LANモード切替ボタンを3秒以上押して「ステータス印刷」をする

SSIDとパスワードを確認します。



MEMO

- 「ステータス印刷」をおこなうためには、テープカートリッジ (6~50mm幅) をセットしておく必要があります。
- ステータス印刷の文字が読みづらい、またはテープカートリッジがないなどで印刷できない場合は、P.43「ネットワーク設定確認ツールについて」でSSIDを確認してください。

7 Macで無線LANアクセスポイントとして本製品を選択する

メニューバーの無線アイコンをクリックし、表示される一覧から本製品のSSIDを選択します。



8 表示される画面でパスワードを入力し、[接続] をクリックする

9 本製品をプリンタとして登録する

本製品をネットワークで使用できるようにするため、P.41「接続した後に」の設定をおこないます。

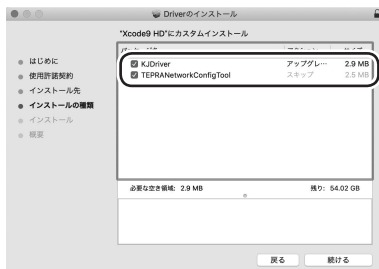
固定IPアドレスを使用（有線LAN/無線LANのIPアドレスを手動設定して接続する場合）

1 「TEPRA Driver.pkg」をダブルクリックする

インストールプログラムが起動します。画面の指示に従って進めてください。

2 インストールする機能をチェックして「続ける」をクリックする

「KJDriver」「TEPRA Network Config Tool」にチェックが付いていることを確認してください。画面の指示に従って進めてください。



MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」の機能は、P.43「ネットワーク設定確認ツールについて」を参照してください。

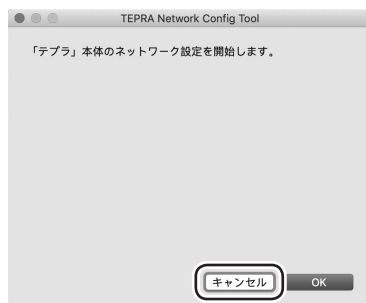
3 「閉じる」をクリックする

MEMO

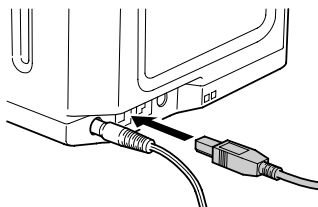
「ネットワーク設定確認ツール」をインストールした場合は、ネットワークの設定を開始する画面が表示されています。画面を切り替えてください。



4 「ネットワーク設定確認ツール」が起動している場合は「キャンセル」をクリックして終了する



5 本製品をUSBケーブルで接続し、電源をONにする



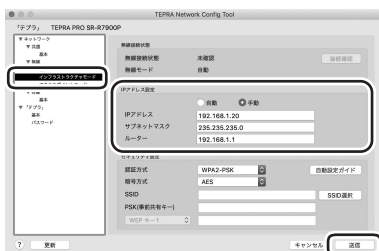
本製品がMacに認識されます。使用可能になったことは、[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] で確認できます。

6 「ネットワーク設定確認ツール」を起動して、USB接続を選択する 参照 P.43「ネットワーク設定確認ツールについて」

7 IPアドレスを設定し、[送信] をクリックする

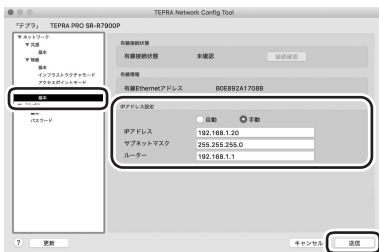
無線LANの場合：

「インフラストラクチャモード」設定画面で「手動」を選択し、IPアドレス、サブネットマスク、ルーターのアドレスを入力します。



有線LANの場合：

「有線」の「基本」設定画面で「手動」を選択し、IPアドレス、サブネットマスク、ルーターのアドレスを入力します。



8 本製品をプリンタとして登録する

本製品をネットワークで使用できるようにするため、P.41「接続した後に」の設定をおこないます。

接続した後に

ネットワークに接続した本製品を、Macで使用できるように設定します。

!! 注意 !!

設定するMacが本製品と同じネットワークに接続している必要があります。

1 [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] を開く

2 + をクリックする

OS X 10.11/10.10/10.9の場合：

+ をクリックし、「プリンタまたはスキャナを追加」をクリックしてください。



3 本製品の名前を選択し、[追加] をクリックする

OS X 10.9の場合：

種類が「Bonjour」となっている「SR-R7900P」を選択してください。



OS X 10.9以外の場合：

種類に「KINGJIM TEPRA」と記載されているプリンタを選択してください。種類が「Bonjour」のものを選択しても印刷はできません。



MEMO

- 追加するプリンター一覧に本製品の名前が表示されない場合は、Macまたは本製品がネットワークに接続されていない可能性があります。有線LANまたは無線LANアクセスポイントと接続できているかを確認してください。
- プリンターの追加が正しくできない場合は、本製品を接続し直してください。

本製品がプリンター一覧に追加されます。



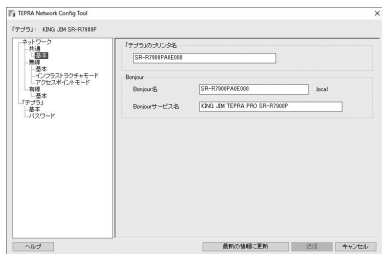
ネットワーク設定確認ツールについて

「ネットワーク設定確認ツール」は、接続している本製品の以下のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。

設定画面			設定項目	
ネットワーク	共通	基本	プリンタ名	
			Bonjour設定	
	無線	基本	無線情報／Ethernetアドレス	無線接続状態
				IPアドレス設定
		インフラストラクチャモード	無線接続状態	セキュリティ設定
				無線モード
				DHCP設定
				IPアドレス設定
		アクセスポイントモード	無線モード	セキュリティ設定
				DHCP設定
	IPアドレス設定			
	無線モード			
有線	基本	有線接続状態		
		有線情報		
		IPアドレス設定		
「テブラ」	基本	ソフトウェア情報		
		印刷タイムアウト		
	パスワード	管理者パスワード設定		

Windowsの場合

USB接続でのみ利用が可能です。



起動方法

① 「TEPRANetwork Config Tool」をクリック

Windows 10は、[スタート] 画面で、[すべてのアプリ] - [TEPRA] - [TEPRANETWORK] - [TEPRANetwork Config Tool] をクリックします。

Windows 8.1/8は、[スタート] 画面に作成された [TEPRANetwork Config Tool] タイルをクリックします。また、[スタート] 画面で右クリックし、[すべてのアプリ] - [TEPRA] - [TEPRANETWORK] - [TEPRANetwork Config Tool] をクリックしても起動できます。

② 本製品の機種名を選択し、[確認] をクリックする

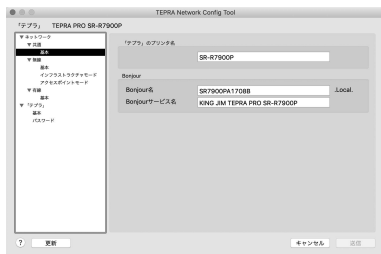
「KING JIM SR-R7900P」を選択します。



「ネットワーク設定確認ツール」が起動します。

Macの場合

USB接続でのみ利用が可能です。



起動方法

① [アプリケーション] - [TEPRA] - [TEPRANetwork Config Tool] を選択する

② 本製品の機種名を選択し、[確認] をクリックする



「ネットワーク設定確認ツール」が起動します。

使いかた

テープカートリッジのセット方法についても説明しています。

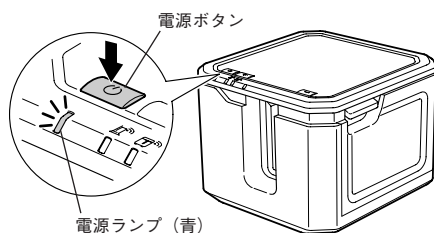
●電源を入れる

!! 注意 !!

- USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本製品をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、P.15「PC・スマートフォンと接続する」を参照してください。
- Windowsでプリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンとUSBケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず [キャンセル] をクリックして本製品の電源を切り、TEPRA Label Editor SPC10よりプリンタドライバをインストールしてください。


1 本製品の (電源) ボタンを押す

電源ランプ (青) が一定時間点滅したあと、本製品の電源が入り、電源ランプ (青) が点灯します。



MEMO


テープカートリッジをセットしていない状態では、エラーランプ (赤) が点滅します。印刷をおこなう前に、テープカートリッジをセットしてください。

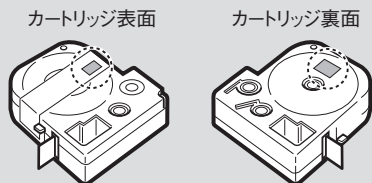
参照  P.47「テープカートリッジをセットする」

● テープカートリッジをセットする

マークのついたテープカートリッジを「テプラ」PRO 本体にセットする

!! 注意 !!

本製品では、マークのついたテープカートリッジを使用してください。
その他のテープカートリッジを使用すると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。



カートリッジ表面、裏面の記載を
確認してください。

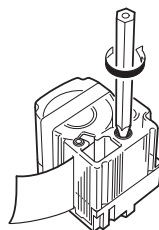


○ 使用できます



✕ 使用できません


- 1** セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る
セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみをとってください。



!! 注意 !!

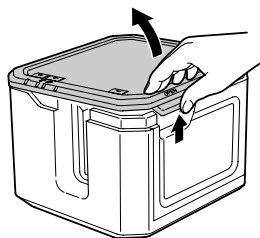
インクリボンにたるみがあると、本製品にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破れたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

- 2** 上カバーを開ける

 マークの上にあるオープンフックを上を持ち上げながら上カバーを開けます。

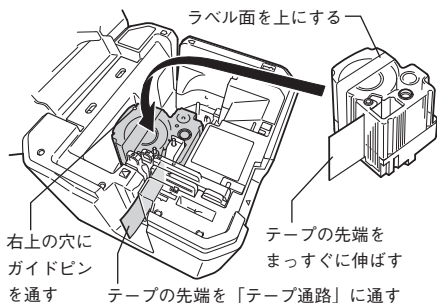
!! 注意 !!

上カバーを持って、本製品を持ち上げないでください。



③ テープカートリッジをセットする

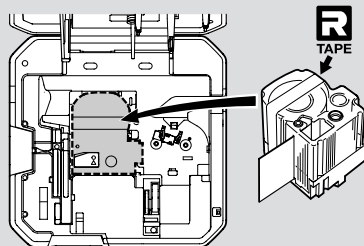
セットするテープカートリッジを、ラベルの貼ってある面を上にして、右上の穴に本体のガイドピンを通し、まっすぐに奥までしっかりと差し込みます。正しくセットすると、本製品の固定フックによりテープカートリッジが固定されます。テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。



!! 注意 !!

☒マークのついたテープカートリッジは、必ず☒の位置にセットしてください。

テープカートリッジを本製品に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

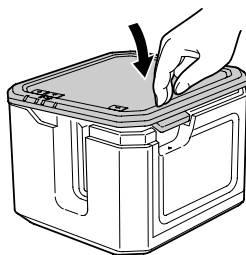


④ 上カバーを閉じる

上カバーを指で押しつけてしっかり閉じます。

!! 注意 !!

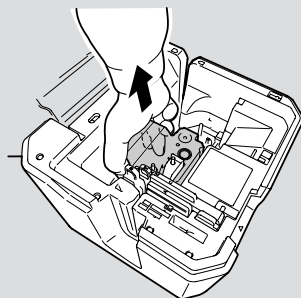
テープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本製品やテープカートリッジが破損するおそれがあります。



MEMO

テープカートリッジの取り出ししかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本製品にしっかりと保持されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げてください。



!! 注意 !!

- テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりセットしてください。



マークのついたテープカートリッジを「テプラ」PRO 本体にセットする

各部の名前

EXロングテープカートリッジ

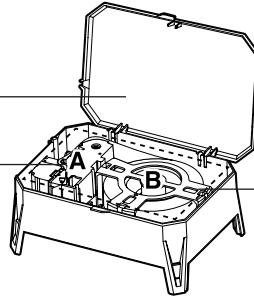
専用ケース

詰替用EXロングテープ

A:インクリボンカートリッジ

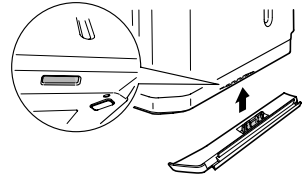
B:ロールテープ

テープホルダー



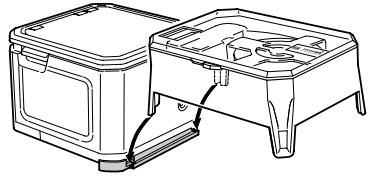
1 本製品と同梱品のEXロングテープカートリッジ固定用アタッチメントを取り付ける

本製品の背面底部にある挿入部（凹）にアタッチメント挿入部（凸）をあわせて取り付けます。



2 EXロングテープカートリッジ固定用アタッチメントに専用ケースを連結させる

専用ケースをアタッチメントの端部のミノ（2ヶ所）に取り付けて連結させます。



!! 注意 !!

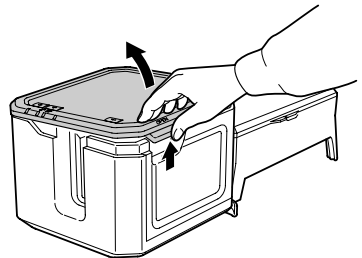
本製品とテープカートリッジがしっかり固定されずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

3 本製品の上カバーを開ける

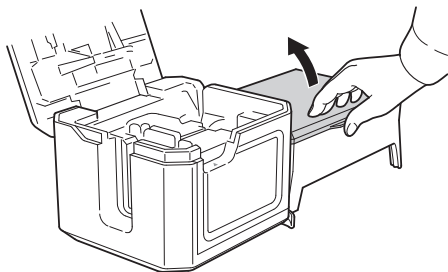
▲マークの上にあるオープンフックを上を持ち上げながら上カバーを開けます。

!! 注意 !!

上カバーを持って、本製品を持ち上げないでください。

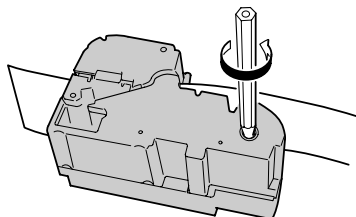


4 専用ケースのカバーを開ける



5 インクリボンのたるみを取る

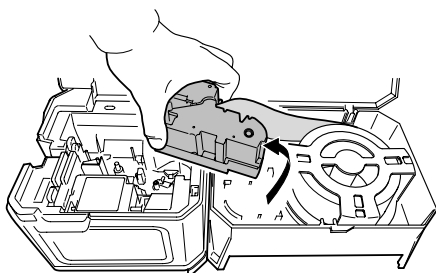
セットするインクリボンカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、インクリボンカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみをとってください。



!! 注意 !!

インクリボンにたるみがあると、本製品にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破れたりするなど、インクリボンカートリッジの故障・損傷の原因となります。

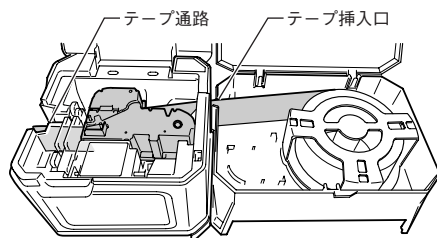
6 専用ケースからインクリボンカートリッジのみを取り出す



7 本製品にインクリボンカートリッジをセットする

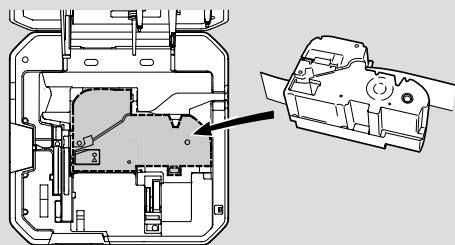
「テープ挿入口」にテープを通し、セットするインクリボンテープカートリッジを、ラベルの貼ってある面を上にして、まっすぐに奥までしっかりと差し込みます。正しくセットすると、本製品のフックによりインクリボンカートリッジが固定されます。

テープの先端が長めに出ているときや新品のインクリボンカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。



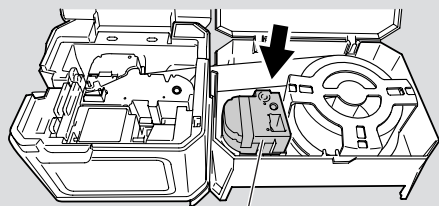
!! 注意 !!

インクリボンカートリッジは、必ず図の位置にセットしてください。インクリボンカートリッジを本製品に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、インクリボンカートリッジの故障・損傷の原因となります。



MEMO

本製品に☒マークがついたテープカートリッジがセットされていたときは、取り外したあとに、専用ケース内に収納することができます。



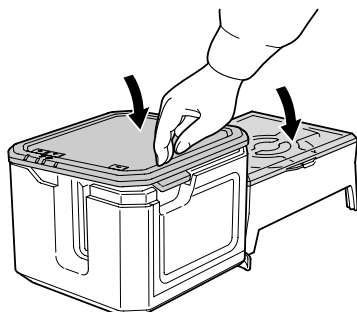
☒マークのついたテープカートリッジ

8 専用ケースのカバー、および、本製品の上カバーを閉じる

カバーを指で押してしっかり閉じます。

!! 注意 !!

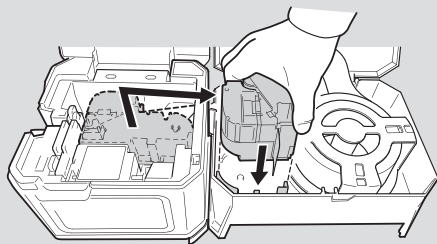
インクリボンカートリッジをしっかり押し込まずに本製品の上カバーを閉じると、本製品やインクリボンカートリッジが破損するおそれがあります。



MEMO

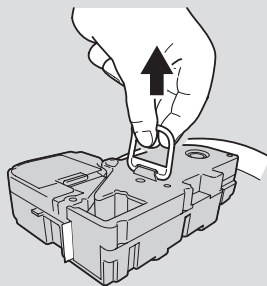
インクリボンカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、インクリボンカートリッジは本製品にしっかりと保持されています。取り出すときは、インクリボンカートリッジ側面に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げてください。取り出したインクリボンカートリッジは、テープカートリッジに収納してください。



24mm 幅以下テープのインクリボンカートリッジを取り出すときは

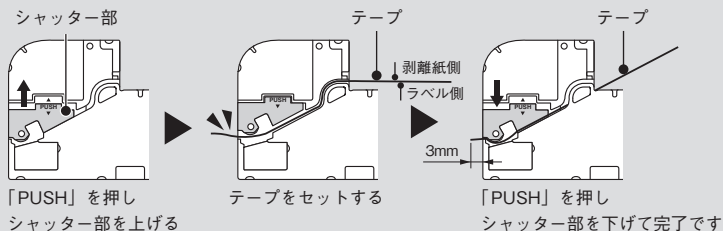
EXロングテープカートリッジは、24mm幅以下のものと36mm幅以上のものでインクリボンカートリッジのサイズが異なります。24mm幅以下のインクリボンカートリッジは、取っ手をつかんで本製品から取り出してください。



インクリボンカートリッジからテープが外れてしまったときは

「PUSH」を押しながらかッター部をスライドさせ、テープを通してください。

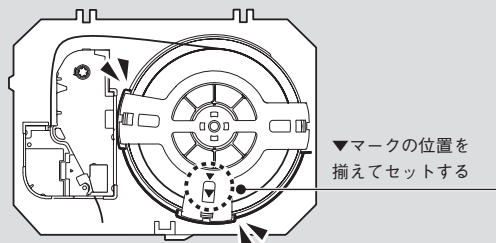
※カートリッジを「テプラ」本体にセットする際は、必ずシャッター部を下ろしてからセットしてください。またテープはカートリッジから3mm出してください。



MEMO

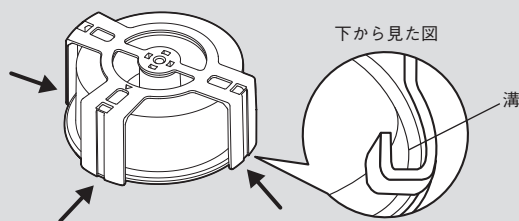
ロールテープが専用ケースから外れてしまったときは

EXロングテープカートリッジは使用时・保管時に立てたり不安定な場所に置かないでください。万が一、ロールテープが専用ケースから外れてしまった場合、ケース内部の▼マークとロールテープの▼マークの位置を揃えてセットしてください。



テープホルダーが外れてしまったときは

テープホルダーの上ケースの3箇所の爪を下図のように下ケースの内側の溝まではめこんでください。



!! 注意 !!

- テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりセットしてください。
- インクリボンカートリッジ、ロールテープが専用ケースに正しくセットされていることを確認してから印字してください。
- ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に専用ケースを置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをすることがあります。
- 専用ケースやテープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。割れが発生した場合は、ただちにご使用をおやめください。




テープ送りをする

!! 注意 !!

必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」を!

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみをとるために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

「テープ送り」または「送りカット」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

- 1 本製品の  (テープ送り) ボタンを押すか、または専用エディタの  (テープ送り) または  (テープ送りカット) をクリックする


「テープ送りカット」の場合は、テープを約19mm空送りしたあとカットします。「テープ送り」の場合は、テープを約19mm空送りします。

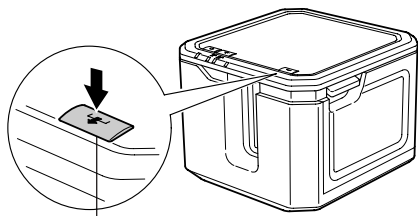
● デモ印刷をする

本製品が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

!! 注意 !!


4mm幅テープはデモ印刷できません。

- ① 本製品の  (テープ送り) ボタンを3秒以上押す
デモ印刷がおこなわれます。



テープ送りボタン

!! 注意 !!

- ご使用中に「故障中かな?」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
- 参照  P.74「アフターサービスについて」

デモ印刷見本 (原寸大)

24mm幅テープ:

SR-R7900P

TEPRA PRO

- 300dpiで美しい印刷
- 最大50mm/秒の高速印刷
- 50mm幅の広幅テープに対応
- 大量印刷に最適なEXロングテープに対応
- 有線LAN、無線LAN機能を搭載
- ハーフカット機能付きオートカッター搭載

MEMO


デモ印刷は、6mm～50mm幅テープに対応しています。印刷内容はテープ幅によって若干異なります。

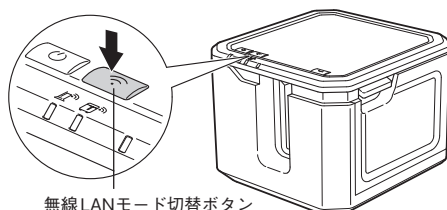
●ステータス印刷をする

本製品のネットワーク設定を確認したいときなど、ステータス印刷をして各種設定情報を確認することができます。

!! 注意 !!

4mm幅テープはステータス印刷できません。

- 1** 本製品の  (無線LANモード切替) ボタンを3秒以上押す
ステータス印刷がおこなわれます。



無線LANモード切替ボタン

印刷する内容

印刷される内容は以下の項目です。ネットワーク接続をする前に、必要に応じて確認してください。

	項目	詳細項目
①	一般情報	本体ソフトウェアバージョン情報、 プリンタ名、Bonjourサービス名、 無線LANモード
②	有線LAN情報	IPアドレス/サブネットマスク、 有線LAN Ethernetアドレス
③	無線LAN(インフラストラクチャモード) 情報	IPアドレス/サブネットマスク、 無線LAN Ethernetアドレス、SSID
④	無線LAN(アクセスポイントモード) 情報	SSID、パスワード

ステータス印刷見本 (原寸大)

24mm幅テープ :

②	①	<General> Software Printer Bonjour WLAN Mode	1 000 TEPRA PRO SR-R7900PA0E000 KING JIM SR-R7900P Access Point	③	Ethernet Address SSID <WLAN Access Point> SSID Password	XXXXXXXXXXXX - DIRECT-SR-R7900PA0E000 12345678
		<LAN> IP Ethernet Address	Auto(0.0.0.0/0.0.0.0) B0E892A0E000			
	③	<WLAN Infrastructure> IP	Auto(0.0.0.0/0.0.0.0)			
				④		

上記ラベルは見本です。

実際に印刷されたラベルで設定情報を確認してください。

●PINコード印刷

無線LAN接続をインフラストラクチャモードで設定中に、本製品のPINコードを確認したいときなど、PINコード印刷をして確認することができます。

!! 注意 !!

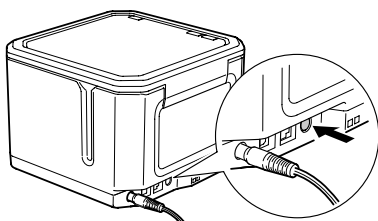
4mm幅テープはPINコード印刷できません。

1 本製品の左側面にある○（CONNECT）ボタンを3秒以上押す

PINコード印刷がおこなわれます。

印刷したPINコードを接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）に設定します。

PINコードによる無線LAN接続方法については、P.15「PC・スマートフォンと接続する」を参照してください。



PINコード印刷見本（原寸大）

6mm幅テープ：

PIN Code 73882572

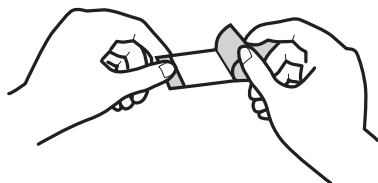
上記ラベルは見本です。

実際に印刷されたラベルでPINコードを確認してください。

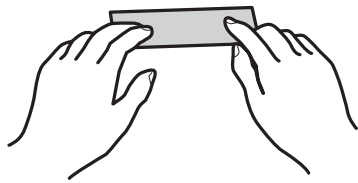
●ラベルを貼る

できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

① 裏紙をはがす



② しっかりとこすって貼り付ける




!! 注意 !!

- ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけた、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がかすれたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするとともに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなったりすることがあります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこかわれることがあります。
- 雨、日光が直接あたる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼らないでください。

MEMO

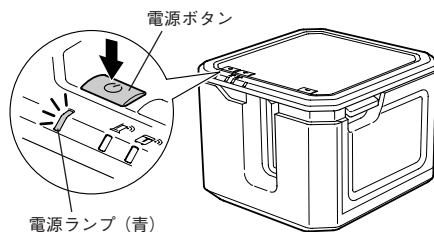
「テブラ」PROテープカートリッジには、粘着タイプのラベル以外にも、用途に合わせてさまざまなラベルが用意されています。

参照  P.61「テープカートリッジを使いわかる」

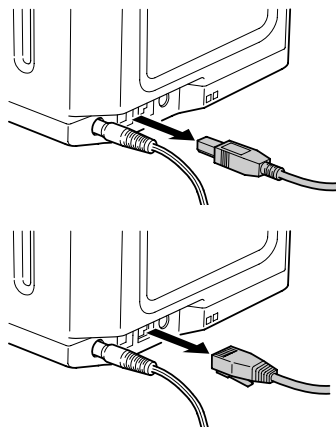
同梱のテープカタログや当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) をご覧ください。

●使い終わったら<電源を切る>

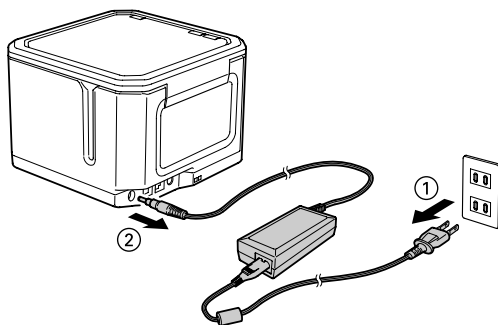
- ① 本製品の ⏻ （電源）ボタンを押す
本製品の電源が切れ、電源ランプ（青）が消灯します。



- ② USBケーブルやLANケーブルをはずす
USBケーブルやLANケーブルを本製品から抜き、パソコンからもはずします。



- ③ ACアダプタ（AS2437）をはずす<電源を切る>
ACアダプタをコンセントから抜き、本製品からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。



MEMO

長期間使わないとき

長期間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジを本製品から取りはずしてください。本製品、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

付録

● テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター 使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグ ネットテープ・リボン	本製品では、印刷後に自動カットがおこ なわれません。印刷が終わった後、テー プカートリッジを本製品から取り出して、 カートリッジ側にテープを3mm(リボンの 場合は10mm)程度残し、市販のはさみ でまっすぐにカットしてください。
ハーフカット 禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・アイ ロン転写テープ・マグネットテープ・ 熱収縮チューブ・ロングテープ・上 質紙ラベル・転写テープ・リボン	本製品では、ハーフカットがおこなわれま せん。
印刷濃度の調整 が必要	耐熱ラベル・熱収縮チューブ・上 質紙ラベル・マスキングテープ「mt」 ラベル・リボン・ギフトシール・屋 外に強いラベル	本製品では、自動的に印刷濃度を「+3」 で印刷をおこないます。
	アイロン転写テープ・グレー文字ラ ベル	印刷がカスれた場合、印刷濃度を「+3」 に設定して印刷します。
鏡文字の設定 が必要	アイロン転写テープ・転写テープ	本製品では、自動的に鏡文字を「する」 に設定して印刷します。

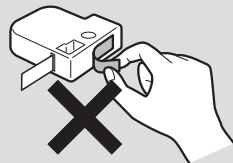
- 「テープカット」「ハーフカット」「印刷濃度」「印刷速度」「鏡文字」の設定について、詳しくは専用エディタ取扱説明書を参照してください。
- テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

!! 注意 !!

- テープを本製品にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。

参照 P.54 「テープ送りをする」

- 本製品では、テープの種類を認識するため、識別シールを読み取ります。識別シールをはがしたり、識別シールの上に余分なラベルを貼ると、間違えて識別されることがあります(一部テープでは識別シールを貼っていません)。



- テープの種類を正しく認識するために、本体ソフトウェアのバージョンは常に最新にしてください。

「テプラ」本体のソフトウェア情報は当社ホームページ
(<https://kingjim.jp/tepra-update/>) でご確認ください。

現在のバージョンの確認方法は P.63「本体ソフトウェアのバージョンを確認する」を参照してください。

- プリンタドライバについては、専用エディタ取扱説明書を参照してください。




<https://kingjim.jp/tepra-update/>

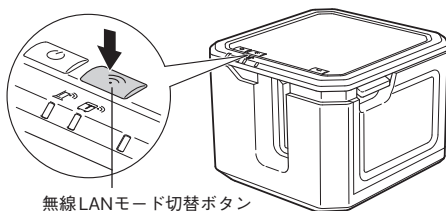
MEMO

- アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本製品の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本製品から取り外してください。
- インデックスラベル・ケーブル表示ラベル・備品管理ラベルは、TEPRA Label Editor SPC10を開いたときやテープカートリッジを入れ換えたときに、テープに合ったフォームを表示します。詳しくは専用エディタ取扱説明書を参照してください。
- 上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・転写テープ・りぼん・ギフトシールなどは、低速で印刷します。

● 本体ソフトウェアのバージョンを確認する

本製品の本体ソフトウェアのバージョンを確認します。

- 1 本製品の  (無線LANモード切替) ボタンを3秒以上押す
ステータス印刷がおこなわれます。



無線LANモード切替ボタン

!! 注意 !!

4mm幅テープはステータス印刷できません。

ラベルの左上にある「Software」部分の情報を確認ください。

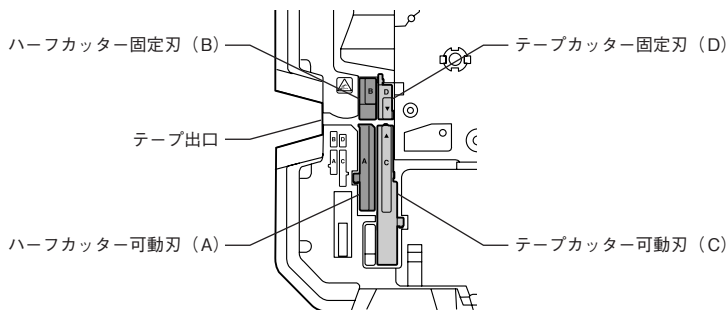
Software	1.000	Ethernet Address	XXXXXXXXXX
	PRO SR-R7900PA0E000	SSID	-
Bonjour	KING JIM SR-R7900P	<WLAN Access Point>	
WLAN Mode	Access Point	SSID	DIRECT-SR-R7900PA0E000
<LAN>		Password	12345678
IP	Auto(0.0.0.0/0.0.0.0)		
Ethernet Address	B0E892A0E000		
<WLAN Infrastructure>			
IP	Auto(0.0.0.0/0.0.0.0)		

●テープカッター刃/ハーフカッター刃 をセットする

本製品には、テープカット用のカッターが2種類装着されています。

!! 注意!!

- 本製品は刃物です。お取扱いには充分ご注意ください。
- 作業前に必ず「テプラ」本体の電源を切ってください。



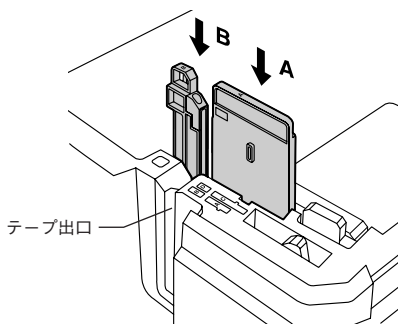
ハーフカッター (A) (B) をセットする

差し込む位置と向きに注意しながらセットします。
カッターは奥までしっかり差し込んでください。

!! 注意!!

新しいハーフカッターを取りつけた際には、必ずはじめにハーフカット深さ調整をおこなってください。調整方法に関しましては、専用エディタの取扱説明書をご参照ください。

※ macOSまたはiOS/Androidではハーフカット深さ調整機能をご使用になれませんので、ご注意ください。

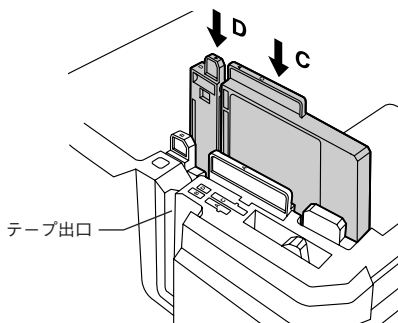


テープカッター (C) (D) をセットする

!! 注意!!

固定刃 (D) を出し入れる際は、刃物が指に触れるおそれがあるため充分ご注意ください。

差し込む位置と向きに注意しながらセットします。
カッターは奥までしっかり差し込んでください。



●故障かな？と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。

パソコンの画面にメッセージが表示されたときや専用エディタの機能については、専用エディタ取扱説明書を参照してください。

ランプは点灯していますか？

まず、ランプで本製品の状態を確認します。

ランプ	ランプの状態	本製品の状態
電源ランプ（青）	点灯	動作可能な状態です。
	消灯	電源がOFFになっています。
	点滅	電源を入れた直後の準備中や印刷準備中、印刷中、テープ送 り中、テープ送りカット中、無線LAN設定中です。
エラーランプ（赤）	点灯	本体初期化中です。
	消灯	エラーが発生していません。
	点滅	本製品にエラーが発生しています。パソコン画面にメッセ ージが表示されたときはメッセージの内容を確認してください。 メッセージが表示されないときは、本製品の上カバーやテー プカートリッジのセット状態などを確認してください。それでも解 消されない場合は、一度電源を切り、ACアダプタを抜いてくだ さい。 再度電源を入れてもエラーを繰り返す場合は、お買い上げ の販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室までお問い 合わせください。 参照 P.74「アフターサービスについて」
インフラストラクチャ モードランプ（緑）	点灯	インフラストラクチャモードで接続中または本体初期化中です。
	消灯	アクセスポイントモードでの接続中、または無線LANが無効 の状態、親機との接続が切れた状態です。
	点滅	インフラストラクチャモードでの接続準備中、または接続設 定中です。
アクセスポイント モードランプ（緑）	点灯	アクセスポイントモードで接続中または本体初期化中です。
	消灯	インフラストラクチャモードでの接続中、または無線LANが 無効の状態です。
	点滅	アクセスポイントモードでの接続準備中、または接続設定中です。

ランプが正常に点灯している場合は、次ページからの項目を確認してください。

印刷を実行しても「テプラ」PRO本体が動作しない

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？

エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。専用エディタ、プリンタドライバについては、専用エディタ取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバがインストールされていますか？

パソコンでお使いいただく場合、プリンタドライバがインストールされていないと印刷できません。プリンタドライバをインストールしてください。また、インストール後にパソコンを再起動しなかった場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。プリンタドライバをインストールしなおしてください。

USB接続および有線LAN接続の場合、本製品が正しくパソコンに接続されていますか？

本製品がパソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。

参照 [P.15](#)「PC・スマートフォンと接続する」

ネットワーク設定や無線LAN設定は正しく実行しましたか？

正しい手順でパソコンとの接続をおこなったかどうかを確認してください。

参照 [P.15](#)「PC・スマートフォンと接続する」

無線LANでの接続が確立していますか？

インフラストラクチャモードランプ（緑）/アクセスポイントモードランプ（緑）の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。

参照 [P.65](#)「ランプは点灯していますか？」

ネットワーク設定を変更しませんでしたか？

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールして、ネットワーク設定を確認してください。

参照 [P.43](#)「ネットワーク設定確認ツールについて」

電源が入っていますか？

電源を入れてください。

参照 [P.46](#)「電源を入れる」

本製品にACアダプタが接続されていますか？

本製品にACアダプタが接続されているか確認してください。

参照 [P.14](#)「ACアダプタを接続する」

文字がきちんと印刷されない

テープカートリッジは正しくセットされていますか？

テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。

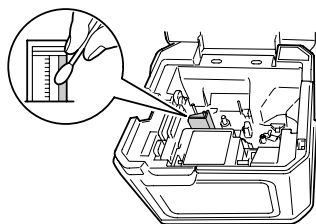
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順にしたがってセットしてください。

参照 [P.47](#)「テープカートリッジをセットする」

印刷ヘッドが汚れていませんか？

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。

参照 [P.69](#)「お手入れについて」



ラベル印刷後、自動カット されない

テープカットを「テープカットしない」に指定していませんか？

プリンタドライバのユーティリティタブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定すると、印刷後の自動カットはおこないません。

カッターの刃が磨耗していませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。本製品はカッター刃の交換が可能です。

テープカッターが磨耗した場合は「テブラ」PROテープカット用交換カッター（SRC50TC）をお買い求めください。

また、ハーフカッターが磨耗した場合は「テブラ」PROハーフカット用交換カッター（SRC50HC）をお買い求めください。

ハーフカットがうまくできない

ハーフカットは「する」になっていますか？

プリンタドライバのユーティリティタブで「ハーフカット」を「する」に設定していないと、印刷後のハーフカットはおこないません。

テープカットが「しない」になっていませんか？

テープカットが「しない」になっている場合はハーフカットも動作しません。

ハーフカットのできないラベルを使用していませんか？

本製品のカッターでハーフカットできないラベルを使用している場合は、ハーフカットを「しない」に設定してください。

転写テープは、自動でハーフカットが無効になります。

ハーフカット深さ調整をおこなっていますか？

ハーフカットがきれいにできるように、ハーフカット深さ調整をおこなってください。

調整方法に関しては、専用エディタの取扱説明書をご参照ください。

※ macOSまたはiOS/Androidではハーフカット深さ調整機能をご使用になれませんので、ご注意ください。

ハーフカッターの刃が磨耗していませんか？

ハーフカッターが磨耗した場合は「テブラ」PROハーフカット用交換カッター（SRC50HC）をお買い求めください。

ラベルを貼ることができない

裏紙をはがしていますか？

粘着タイプのラベルは、裏紙をはがして貼ってください。

貼る場所が汚れていたり、凹凸があったりしませんか？

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。また、特殊な加工がしてある面や特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

参照 [P.58](#)「ラベルを貼る」

文字が欠けたり、かすれる

テープカートリッジは正しく装着されていますか？

テープがたるんでいると、文字が欠けたり、カスれたりすることがあります。

テープ送りをして、たるみをとってください。

印刷濃度の調整が必要なテープを使用していませんか？

使用するテープ種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。プリンタドライバのグラフィックスタブで「濃度」を「+3」に設定してください。

参照 [P.61](#)「テープカートリッジを使いわける」


印刷位置がおかしい

アプリケーションで正しく設定していますか？

市販のアプリケーションを使用している場合、アプリケーションによっては、余白の設定や印刷位置の調整が必要な場合があります。「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。





参照  P.74「アフターサービスについて」

初期化する

電源のON/OFFはできますか？

本製品は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなった場合は、下記の手順で「本製品の初期化」をおこなってください。

初期化により、ネットワーク設定など、本製品の設定がすべてご購入時の状態に戻ります。初期化をおこなう前に、十分に確認してください。

- (1)  (電源) ボタンを押して電源を切る
電源が切れないときには、一旦、ACアダプタを抜きます。
- (2) 本製品の左側面にある  (CONNECT) ボタンと前面の  (無線LANモード切替) ボタンとを押しながら  (電源) ボタンを押す
本製品の初期化がおこなわれます（すべてのランプが点灯します）。電源ランプ以外が消灯すると初期化終了です。

初期化をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店に修理を依頼してください。

文章の途中までしか印刷されない

テープカートリッジにテープの残りがありませんか？

テープカートリッジのテープが終了している場合は、新品のテープカートリッジをセットしてください。

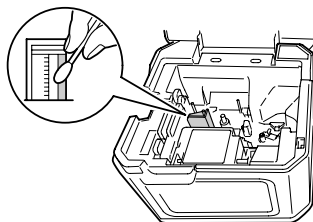
●お手入れについて

■ 本製品外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。



■ 印刷が欠けたりかすれたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



ヘッド・クリーニングテープを使う

ヘッドクリーニングをおこなう

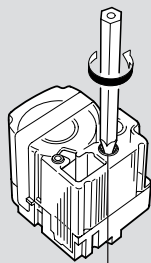
- 1 ヘッド・クリーニングテープを本製品にセットする
- 2 本製品の  (テープ送り) ボタンを押す、または専用エディタの  (テープ送り) をクリックし、「テープ送り」を1回おこなう
専用エディタについては、専用エディタ取扱説明書を参照してください。

!! 注意 !!

- 使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。
- ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。
- テープがすべて巻き取られたら、そのカートリッジは終了ですので、ご使用にならないでください。テープ終了後に使用すると印刷ヘッドを傷めるおそれがあります。

MEMO

- 本製品にはヘッド・クリーニングテープ (SR50C) をお使いください。
- テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- テープがたるんでいる場合、図のように巻き取りコアを矢印方向に回してたるみをとってください。



巻き取りコア



- 「テープ送り」をおこなった後、本製品のエラーランプ (赤) が点滅しますが、上カバーを開けて再度上カバーを閉じると、エラーランプが消灯します。
「テープ送り」をもう一度おこなう場合は、エラーランプが消灯していることを確認してからおこなってください。
- ヘッドクリーニングをおこなっても印刷がかけたりカスレたりする場合、本製品の故障が考えられます。お買い上げの販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られていますので、新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。

●おもな仕様

■表示

LED 4個

■印刷



印刷方式 熱転写PRO印刷方式
ヘッド構成 サーマルヘッド (566dot, 300dpi)
温度補正 温度センサー内蔵自動補正
「テブラ」PROテープカートリッジ  マーク、 マーク 4・6・9・12・18・24・36・50mm幅
カッター ハーフカット機能付きオートカッター (交換式)

■電源、その他

主電源 AC100V (同梱ACアダプタAS2437 使用のこと)
電源スイッチ ボタン式
インターフェイス USB : USB 1.1 Full-speed (Bタイプ)
有線LAN: 10BASE-T/100BASE-TX
無線LAN: IEEE802.11b/g/n (アクセスポイントモードはIEEE802.11g)

寸法・質量 約193W×198D×144H mm
約2,900g (テープカートリッジを除く)






同梱品 試用PROテープカートリッジ
ヘッド・クリーニングテープ (SR50C)
EXロングテープカートリッジ固定用アタッチメント
ACアダプタ (AS2437)
USBケーブル (A-Bタイプ/50cm)
転写スティック (SR9L)
取扱説明書 保証書付

別売品 「テブラ」PROテープカートリッジ  
「テブラ」PROカートリッジ 詰替用EXロングテープ
「テブラ」PROカートリッジ EXロングテープ専用ケース (SR50EXC1)
ヘッド・クリーニングテープ (SR50C)
「テブラ」PROテープカット用交換カッター (SRC50TC)
「テブラ」PROハーフカット用交換カッター (SRC50HC)
トリマー (RT36W)
お名前タグメーカー (SRT10)
スナップボタン (SRTB1)
テープカートリッジケース (SR4TH)

■使用条件

動作環境 温度: 5℃～35℃
湿度: 30%～80% (非結露)
保存環境 温度: -10℃～55℃
湿度: 5%～80% (非結露)


記号


 (アクセスポイントモードランプ) ...	11、25、38、65
 (インフラストラクチャモードランプ) ..	11、22、35、65
 (テープ送りボタン)	11、54、55
 (電源ボタン)	11、46、59
 (無線LANモード切替ボタン)	11、56、63

英数字

ACアダプタ	8、14
ACアダプタ差込み口	11、14
CONNECT ボタン	11、57
EXロングテープカートリッジ	9、49
EXロングテープカートリッジ固定用 アタッチメント	8、11、49
EXロングテープ専用ケース (SR50EXC1)	9
LANケーブル	17
LANコネクタ	11、17
PINコード印刷	23、36、57
RT36W (トリマー)	10
SPC10 (TEPRA Label Editor)	15、16
SR4TH (テープカートリッジケース)	10
SR50C (ヘッド・クリーニングテープ)	8、9、70
SR50EXC1 (EXロングテープ専用ケース)	9
SRC50HC (ハーフカット用交換カッター)	9
SRC50TC (テープカット用交換カッター)	9
SRT10 (お名前タグメーカー)	10
SRTB1 (スナップボタン)	10
SSID (ステータス印刷)	26、38、56
TEPRA Label Editor SPC10	15、16
TEPRA LINK (iOS/Android)	15、16
TEPRA Network Config Tool	44
USBケーブル	8、17
USBコネクタ	11、17
USB接続	16、18、30

あ

アイロン転写テープ	61
アイロンラベル	61
アクセスポイントモード	16、25、37
アクセスポイントモードランプ () ...	11、25、38、65
アフターサービス	74
インクリボンカートリッジ	49
～の取り出し	50、52
～をセットする	51
印刷ヘッド	69
インフラストラクチャモード	16、21、33

インフラストラクチャモードランプ () ...	11、22、35、65
上カバー	12、47、49
エラーランプ	11、65
オープンフック	11、47、49
送りカット (テープ送り)	54
お手入れ	69
お名前タグメーカー (SRT10)	10


か


ガイドピン	12、48
各部の名前	11
ギフトシール	61
クリーニングテープ	8、9、70
グレー文字ラベル	61
ケーブル表示ラベル	62
故障かな?と思ったら	65

さ

仕様	71
上質紙ラベル	61
シンプルラベルソフト SMA3 (Mac)	15、16
ステータス印刷	26、38、56
スナップボタン (SRTB1)	10
接続	15
Mac	30
Windows	18

た

耐熱ラベル	61
詰替用EXロングテープ	9
テープ送り	54
テープ送りカット	54
テープ送りボタン ()	11、54、55
テープカートリッジ	47、61
～の回収	4
～の取扱い	4
～の取り出し	48
～のリユース	4
～をセットする	47、49
～を使いわせる	61
テープカートリッジケース (SR4TH)	10
テープカッター刃	12、64
テープカット	61
テープカット用交換カッター (SRC50TC)	9
テープ種類識別シール	61
テープ挿入口	11

テープ通路	12、48、51
テープ取出し口	12
テープホルダー	49、53
デモ印刷	55
電源	
～を入れる	46
～を切る	59
電源ボタン ()	11、46、59
電源ランプ	11、46、59、65
転写スティック	8
転写テープ	61
同梱品	8、71

な

熱収縮チューブ	61
ネットワーク設定確認ツール	43

は

バージョン	63
ハーフカッター刃	12、64
ハーフカット	61
ハーフカット用交換カッター (SRC50HC)	9
パソコン (接続)	15
ファイアウォール登録 (Windows)	20、24、26
ヘッド・クリーニングテープ (SR50C)	8、9、70
別売品	9、71

ま

マグネットテープ	61
マスキングテープ「mt」ラベル	61、62
無線LAN接続	16、21、25、28、33、37、39
無線LANモード切替ボタン ()	11、56、63

や

有線LAN接続	16、19、28、31、39
---------------	----------------

ら

ランプの状態	65
りぼん	61
ロールテープ	49、53
ロングテープ	61

●アフターサービスについて

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本体及びご使用中のACアダプタ・テープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げの販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げの販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。

なお、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）

ナットクのパートナー

お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

FAXからの場合 0120-79-8102

携帯電話からの場合 0570-06-4759

※通話料お客様負担

受付時間：平日（月曜日～金曜日） 午前9:00～午後5:00

■最新情報については

「テブラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.kingjim.co.jp/>

■お客様登録のお願い

このたびはキングジム製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。お客様登録をしていただきますと、製品・サービスに関する情報提供やお問い合わせの受付など、キングジムがご提供するサポート・サービスを受けることができます。

お客様の個人情報の取り扱いについて

お客様からいただいた個人情報は、以下の目的で使用し、厳正な管理をいたします。

サービスやサポートのご提供・商品のご案内・統計情報としての利用・製品の改善等

なお、当社の個人情報の取り扱いの詳細につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

お客様登録はこちらから▶ <https://kingjim.jp/user/>

「テブラ」PRO SR-R7900P取扱説明書

2021年12月 第3版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目10番18号



414189900

□ KING JIM

・お問い合わせ

フリーダイヤル（全国共通） ネットのパートナー
お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

受付時間：平日（月曜日～金曜日）午前9:00～午後5:00

ホームページアドレス <https://www.kingjim.co.jp/>